

スキー教室開催 ご協力ありがとうございました

1月から2月にかけて、学年ごとにスキー教室が開催されました。多くの保護者のみなさま、OBのみなさま、地域のみなさまのご協力をいただき、各学年ともに無事終了いたしました。

また、学年ごとに慰労会を開催していただきました。学年部長さんを中心に各学年工夫を凝らしていただき、ご指導いただきましたみなさまへ感謝の気持ちをお伝えできたものと思います。

市内の各学校においてスキー教室を開催しておりますが、鈴川小学校では、スキー教室実施当初の頃から、保護者や地域のみなさまより指導員としてご協力いただき、PTA主催の慰労会を実施しております。鈴川小学校では以前から児童数が多いため、保護者の協力が必要だったのかもしれませんが、スキーのインストラクターだけでなく、多くの方々からご協力いただいております。現在も継続してご協力をいただいております。

しかし、慰労会の準備が簡単ではない点やお金の問題など、指導や慰労会の持ち方についていろいろなご意見をいただいております。検討することが多くあるかと思っております。これまでの経緯やOBのみなさまのご意見も参考にさせていただきますながらよりよいスキー教室が出来るように学校とPTAで考える時期かもしれません。



今年度最後の授業参観があります

2月17日(金)、今年度最後の授業参観が開催されます。是非、今年一年のお子さんの成長とクラス一人ひとりの笑顔ある授業を参観しに学校へおいでください。

当日は、午後1時50分から開始になります。授業の内容と合わせて、廊下や壁に掲示している掲示物もあわせてご覧いただければと思います。

6年生は、小学校での最後の授業参観となります。鈴っ子フェスティバルで発表した「イエローキャッツ」の後編も上演されるとのことです。また、4年生は1/2成人式とそれぞれ感動的なすばらしい発表になることを期待します。

毎回の記載しているお約束ですが、来校の際は腕章・入校証をお忘れなくご着用ください。また、例年以上の雪もあり道路事情が悪くなっております。近隣の商店への駐車で迷惑がかからないようお願いいたします。



鈴川小の伝統のある広報誌「つくも」が、12月21日第183号の発刊を行い冬休み前にお渡ししております。ご覧いただけましたでしょうか?

鹿納広報部長を中心に編集していただきました。毎回、編集会議を重ねて企画を練られ、原稿依頼をお願いして発刊しております。ご協力いただきました方には深く感謝いたします。多くの方の手を経て発行される広報誌です。子ども達の姿と合わせてご覧ください。次回、184号は3月15日発刊の予定で現在、「6年生の卒業特集」を中心に編集会議の真っ最中とのことです。どんな内容になるかお楽しみに。

こんな時期だから「見守り」の気持ちを持って

今年は、雪が多く2月2日・3日の大雪の際は一斉下校もありました。

保護者も通勤や移動の際は、車の運転はもちろん、歩くことも不自由になり車と接触しそうになったり、スリップや轍にスタックしたりと大変だったのではないのでしょうか。

朝、登校の様子をみると路肩の雪で車と接触しそうになったり、雪のかたまりで右左が見えず、飛び出す形になったり事故に遭いそうになるケースも見受けられました。そんな時期は、なかなか「見守り」する時間や場所が確保できず難しいものと思います。

先日、学校へこんな時期でも見守りをさせていただいていることへの感謝の気持ち、いろいろな事情で見守り活動は出来ないけれど、多くの方から支えていただいている事への感謝の気持ちをいただきました。私たちは、こんな時だからこそ「見守り」の気持ちは忘れずに子どもたちを支えていきたいと考えます。通勤の際、子どもたちを見かけたら、止まってあげる、少し前ですれ違うため様子を見るなど子どもたちを見守る気持ちだけは、忙しく慌ただしい朝の通勤や登校の中ですが、心に「見守り」の気持ちを持っていただきたいと思います。



親P(PTA幹事)からのお願いです。

学校へ来る際は、見守り隊の腕章をつけて学校に来てください。みんなで子ども達を守る意識を持ちたいと思っています。来校する際は、忘れずに腕章をつけてください。

今回の三行詩「平成23年三行詩作品より」

一日の元気のモトは 朝ごはん
北村山 上柳小 保護者の作品